

ブルネイのハラール市場レポート

①ブルネイとは？

皆さん、ブルネイという国をご存知でしょうか。

ブルネイは、マレー半島の東、ボルネオ島の北東部に位置します。

ブルネイは、42.3 万人（2016 年、外務省）の人口で、国土は 5,765 平方キロメートル（三重県と同じ大きさ）です。イスラム教を国教とし、国民の 78.8%がイスラム教徒となっています。（外務省）

国の主要産業は石油であり、GDP の大半を天然資源で占めています。



②ブルネイのハラール市場／ブルネイハラールの現状

さて、国民の約 8 割がムスリムですが、ブルネイのハラール市場、日常におけるハラールはどのようなものでしょうか。そもそも、ブルネイは国教がイスラム教であり、法律もイスラム法によって定められています。したがって、国内でのアルコール販売がされていたり、スーパーでも豚の販売が隔離されていたりします。



つまり、基本的に日常で接する食べ物・飲み物はハラールが前提となっているのです。

ブルネイで流通している商品は基本的に「ハラール認証」が義務付けられています。そのハラール認証は、「ブルネイの機関のハラール認証」である必要はなく、マレーシアやフィリピン、オーストラリアや欧米諸国など、様々な国のハラール認証が許可されています。



中には、下記のように輸入されたハラール認証商品にブルネイ・ハラールの認証を再度、ラベリングされているケースも見られました。「ブルネイ国内で流通する商品は、消費者が安心するので再度、ブルネイ・ハラール認証を取得することもある」と宗教省（Ministry of Religious Affairs）が話していました。



鶏肉は、ほとんど国産（ブルネイ産）であり、内需を満たすほどの生産はできているようです。



ブルネイではソーセージなどの鶏肉加工品の国内流通が多く、そのような商品は価格次第で日本のレストランやホテルへのニーズを満たす可能性を十分に持っています。しかし、規制上、日本への畜肉輸出は現在、できないとのことです。

ブルネイでハラール認証を取得する際、下記のような費用や有効期間が定められています。

- ・ レストランのハラール認証

取得費用：90 ブルネイドル／3年

- ・ 商品のハラール認証

取得費用：50 ブルネイドル／商品

* 1ブルネイドル=81.07 円（2018年8月31日時点）

* 認証審査期間：最大 45 日

* 認証レストラン・企業には最低2人のムスリムスタッフ雇用が条件

政府が旗を振り、明確な基準・価格・プロセスを公開しているため、事業者は事業を開始するとともにスムーズにハラール認証の取得まで行うことができます。

③BruHAS について

2018年8月8日～12日でブルネイのハラール展示会「Brunei Halal Showcase (BruHAS)」

が実施され、125を超える企業がブルネイ国内外から参加しました。

参加者は個人消費者が多く、プロモーションの場としての展示会という認識の企業が多かったようです。



海外からは中国、フィリピン、台湾が出展し、盛り上げを見せていました。特にフィリピンはハラル輸出に国家予算が割り当てられ、ここ一年で日本、マレーシア、ブルネイでの展示会に出展し、続いてドバイにも参加をする予定だそうです。



出展企業は、地元の中小企業を中心に、食品（飲食／製造）・化粧品・美容品・ファッション・金融・教育等、様々な分野から集まりました。近年、ブルネイでは、若い年代を中心とした中小企業が活発になってきており、様々な商品展開が国内でされている一方、生産数量や組織体制的にまだ輸出などの海外進出展開には時間がかかり、課題となっています。

また、品質はもちろん、今後、マレーシアやタイなどの商品との価格における競争力を持った商品の生産が期待されます。



海外企業の場合、ブルネイに工場を所有し、そこで現地スタッフを雇用、工場でのハラール認証を取得した上で生産、輸出をしているケースも少なくなく、ハラール市場のハブとしての一面も見せ始めています。

輸入品に頼らず、ブルネイの特産品「ブルーシュリンプ」を活かしたスナックを販売する企業も見られ、地のものを使用した商品も販売しています。



Darussalam Enterprise (DARe) は、ブルネイ国内の中小企業のサポートをする国の機関であり、中小企業のトレーニングやプロモーション等を担います。日本でいう貿易振興機構 (JETRO) です。中小企業の市場参入が活発になってきたブルネイでは機能的な役割を果たしています。



④ブルネイの観光状況について

次にブルネイの観光について、見てみます。

ブルネイの2017年における観光客流入数は258,955人であり、昨対比で18%増という数字になっています。また、流入国別で見てみると下記のようになります。

Holiday by Nationality	2016 (Share %)	2017 (Share %)
China	36,511 (39.0%)	44,768 (39.2%)
Malaysia	16,436 (17.6%)	17,950 (15.7%)
Philippines	5,220 (5.6%)	7,949 (7.0%)
Indonesia	4,417 (4.7%)	5,629 (4.9%)
Singapore	3,494 (3.7%)	3,681 (3.2%)

中国からの流入が多く、エンパイアホテルでゆっくりリラックスし、ゴルフをするといった楽しみ方が流行しているそうです。

街中を覗いてみると、中国人団体客を乗せたバスがここ数年、急激に増えていることも感じる事ができました。観光省（Ministry of Primary Resources and Tourism）によると現在のメインターゲットは中国になっています。



そして、これから韓国のマーケットにも力を入れていっている状況が伺えます。

下の図はロイヤルブルネイ航空のフライトの路線図になります。ご覧のように、日本からブルネイまでの直行便がないのに対し、韓国からブルネイまでの直行便があります。

***2018 年内に片道 5 時間半の成田-ブルネイの直行便就航が予定されています。**



ブルネイは豊かな自然・スキューバダイビング・イスラーム文化・マレー文化等の様々な特徴があり、それにとまなう観光資源も見逃せません。



エコ（グリーン）ツーリズム、イスラミックツーリズム、マリンツーリズム、オイルツーリズム（油田観光）、スポーツツーリズムなど訴求点が非常に多く、これから日本人が訪れる旅行先としても大きな可能性を秘めています。



日本では体験することができないゆったりと流れる時間。緑に包まれた癒やしの空間。現地の人の優しい人柄。安価で美味しいブルネイ・マレー料理。光り輝くモスクに象徴されるイスラーム文化。

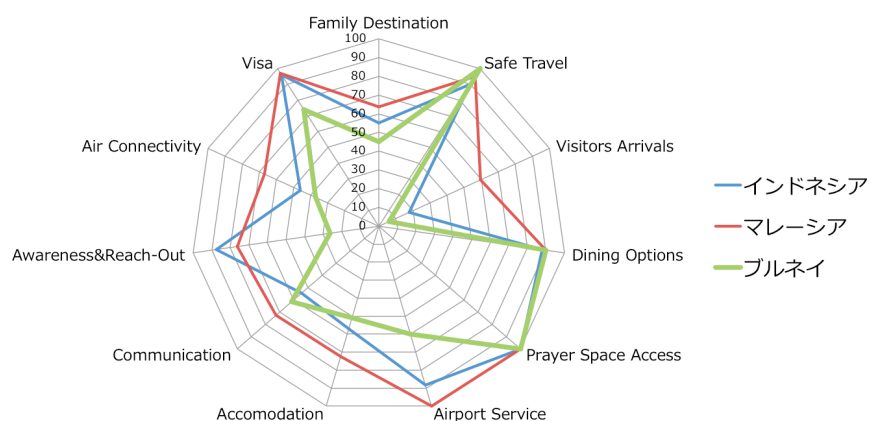
様々な要素から成り立つブルネイの観光資源は、日本人の求めている余暇の過ごし方に適しているかもしれません。

また、世界のムスリムフレンドリーランキング（GMTI、Crescentrating 社）で、東南アジアのムスリム・マジョリティ国でマレーシアやインドネシアが上位にランクしているのに対し、ブルネイは 11 位に位置しており、今後更にムスリムの観光客を誘致する余地もあります。

1	Malaysia	80.6	11	Kuwait	60.5
2	Indonesia	72.8	11	Brunei	60.5
2	United Arab Emirates	72.8	13	Tunisia	60.2
4	Turkey	69.1	13	Jordan	60.2
5	Saudi Arabia	68.7	15	Egypt	60.0
6	Qatar	66.2	17	Iran	55.9
8	Bahrain	65.9	18	Maldives	55.4
9	Oman	65.1	19	Pakistan	55.1
10	Morocco	61.7	20	Kazakhstan	54.8

2017 年度のムスリムフレンドリースコアの内訳をマレーシアとインドネシアと比較したところ、「家族向け配慮・コンテンツ」「空港でのサービス」「官民のムスリムツーリズムへの意識」「空路の連結性」といったところの改善が求められます。

ムスリムフレンドリースコア

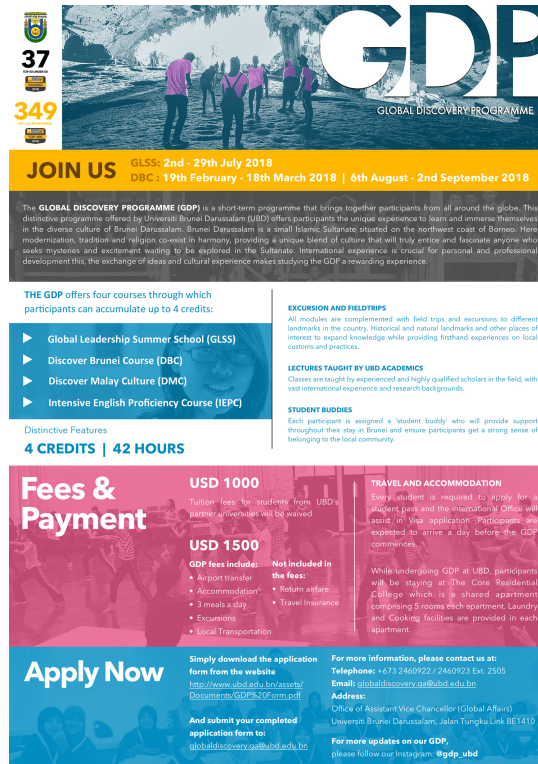


⑤ブルネイと日本の教育交流について

ブルネイと日本の交流が教育レベルまでに及びます。

ブルネイ・ダルサラーム大学では、毎年、ブルネイの文化体験・英語／マレー語学習などを主の目的としたプログラムを提供しており、日本からも毎年10名程がこのプログラムに参加しています。

今後、より日本との教育交流を深めるにあたり、交換留学の活発化、教育旅行コンテンツ（修学旅行やサマースクール）の強化、姉妹校提携等といったより深度ある取り組みが期待されます。



37
349

JOIN US GLSS: 2nd - 29th July 2018
DBC: 19th February - 18th March 2018 | 6th August - 2nd September 2018

The **GLOBAL DISCOVERY PROGRAMME (GDP)** is a short-term programme that brings together participants from all around the globe. This distinctive programme offered by Universiti Brunei Darussalam (UBD) offers participants the unique experience to learn and immerse themselves in the diverse culture of Brunei Darussalam. Brunei Darussalam is a small Islamic Sultanate situated on the northwest coast of Borneo. Here modernization, tradition and religion coexist in harmony, providing a unique blend of culture that will truly entice and fascinate anyone who seeks mysterious and excitement waiting to be explored in the Sultanate. International experience is crucial for personal and professional development; this exchange of ideas and cultural experience makes studying the GDP a rewarding experience.

THE GDP offers four courses through which participants can accumulate up to 4 credits:

- ▶ Global Leadership Summer School (GLSS)
- ▶ Discover Brunei Course (DBC)
- ▶ Discover Malay Culture (DMC)
- ▶ Intensive English Proficiency Course (IEPC)

EXCURSION AND FIELDTRIPS
All modules are complemented with field trips and excursions to different landmarks in the country. Historical and natural landmarks and other places of interest to expand knowledge while providing firsthand experiences on local customs and practices.

LECTURES TAUGHT BY UBD ACADEMICS
Classes are taught by experienced and highly qualified scholars in the field, with vast international experience and research backgrounds.

STUDENT BUDDIES
Each participant is assigned a 'student buddy' who will provide support throughout their stay in Brunei and ensure participants get a strong sense of belonging to the local community.

Distinctive Features
4 CREDITS | 42 HOURS

Fees & Payment

USD 1000
Tuition fees for students from USD's partner universities will be waived.

USD 1500

GDP fees include:

- Airport transfer
- Accommodation
- 3 meals a day
- Excursions
- Local Transportation

Not included in the fees:

- Return airfare
- Travel Insurance

TRAVEL AND ACCOMMODATION
Every participant is required to apply for a student pass and the visa to the Office of Immigration in Visa application. Participants are expected to arrive a day before the GDP commences.

While undergoing GDP at UBD, participants will be staying at The Core Residential College which is a shared apartment comprising 5 rooms each apartment. Laundry and Cooking facilities are provided in each apartment.

Apply Now

Simply download the application form from the website
<http://www.ubd.edu.bn/assets/Documents/GDP%20Form.pdf>

And submit your completed application form to:
globaldiscoveryqa@ubd.edu.bn

For more information, please contact us at:
Telephone: +673 2460922 / 2460923 Ext. 2305
Email: globaldiscoveryqa@ubd.edu.bn
Address:
Office of Assistant Vice-Chancellor (Global Affairs)
Universiti Brunei Darussalam, Jalan Tungku Link BE7410

For more updates on our GDP, please follow our Instagram: [@gdp_ubd](https://www.instagram.com/gdp_ubd)

参考リンク

Borneo Bulletin “Tourist arrivals to Brunei record 18 per cent surge”

<https://borneobulletin.com.bn/tourist-arrivals-to-brunei-record-18-per-cent-surge/>

Global Muslim Travel Index (GMTI) 2017

<https://www.crescentrating.com/reports/mastercard-crescentrating-global-muslim-travel-index-gmti-2017.html>

Royal Brunei Airlines

<https://www.flyroyalbrunei.com/en/brunei/>

Universiti Brunei Darussalam

<http://www.ubd.edu.bn/>

ブルネイ・ダルサラーム国 | 外務省 - Ministry of Foreign Affairs of Japan

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/brunei/index.html>

国際機関日本アセアンセンター

<https://www.asean.or.jp/ja/trade-info/b Bruhas-brunei-halal-showcase-2018/>